



学び・交流プラザ
主催講座

～実家の片づけから少子高齢化と地域を考える～

地域とワタシの未来予想図



(全4回)

受講料
無料



こんな方に
おすすめ!

最近よく耳にする『実家の片づけ』。
実家の片づけから見えてくる今必要なこと、未来の地域、未来の自分自身…。
3つのテーマを切り口に女性の視点と会話力で一緒に考えてみませんか。

新しいことに
チャレンジしたい方

セカンドライフを
考えたい方

地域に関わって
何かをしたい方

20年後に60歳
以上になる方

対象 周南市在住の40歳以上の女性
※男性も参加できます

ファシリテーター ライフスタイル協同組合 代表理事
船崎 美智子 氏

場所 周南市学び・交流プラザ
周南市中央町4-10

申込方法 住所・氏名・電話番号・年齢を添えて裏面申込
先まで電話・FAX・メールでお申込みください

講座内容 時間はいずれも 13:30～16:00 です

○第1回 11月17日(土) 『大切な人を守るための防災』

講師： 気象予報士・日本防災士会山口県支部女性部部长 坂本 京子 氏

急な大雨、突然の大地震！大切な人を守るため、あなたはどうか判断し、どう行動しますか？
女性の視点で避難所運営にも積極的に関わりたい。

* 選択受講可

○第2回 11月24日(土) 『ワタシ目線で創る高齢者福祉の“今”と“未来”』

講師： 周南つなぎびとの会 代表 藤本 真樹 氏

40代は「高齢者福祉」を考えるうえで、最も大切な時期だと言えます。それは、自分や友人の親世代の介護が始まる時期であり、高齢者福祉が自分事になるからです。いずれ行く道！皆さんの視点で高齢者福祉の今と未来を一緒に考えてみませんか？

* 選択受講可

○第3回 12月 1日(土) 『地域で育てる地域の未来』

講師： machi-mori有限責任事業組合・三丘ずつと子どもがいるまちプロジェクト 鶴本 宏美 氏

青少年期に地域活動を経験することは、社会性を培い、地域の関心を深め、地域の一員として主体的に活動できる地域のリーダーとなる基盤をつくれます。次世代を担う子ども達のために出来ること、子ども達が関わり続けたいと思う地域について考えましょう。

* 選択受講可

○第4回 12月22日(土) みんなで話そう『あったらいいなこんな未来こんな企画』

3回の講座を踏まえ、将来の自分や地域はどうありたいか、みんなで話します。
また、実現するためにどんな企画のタネを育てるか発表しましょう。





～実家の片づけから少子高齢化地域を考える～

地域とワタシの未来予想図



学び・交流プラザ
主催講座

講師プロフィール

■ ファシリテーター

ライフスタイル研究所 代表理事
船崎 美智子 氏

5人の女性でライフスタイル協同組合を立ち上げ、「ライフスタイル＝幸せスタイル」を目指す。具体的な事業として「そこに暮らしている人たちの幸せを少しでも増やしていけるようなまちづくり・ものづくり・ひとづくり」をテーマにワークショップのファシリテーターとして協働事業への取り組みを実践する。
地域の資源を生かした「まちづくり」、女性の視点で商品やサービスを提案する「モノづくり」、若者の就職支援や企業の人材育成などの「人づくり」の活動をする「地域プロデューサー」として活動中。

■ 第2回講師

周南つなぎびとの会 代表
藤本 真樹 氏

平成7年、特別養護老人ホームやまなみ荘に介護職員として就職。その後、同法人の在宅部門の介護支援専門員やソーシャルワーカー、特養の生活相談員として勤務。平成25年から現職。また現在、山口県社会福祉士会、山口県介護支援専門員協会の理事も務めている。平成24年11月に、数名の仲間と、地域の介護・福祉を盛り上げることを目的として、「周南つなぎびとの会」を立ち上げる。「人とひと、心と心をつなぐ架け橋に！」をモットーに、地域の専門職同士、地域と社会資源、子どもたちと専門職等などをつなぐ活動に力を尽くしている。

■ 第1回講師

気象予報士・日本防災士会山口県支部女性部部長
坂本 京子 氏

テレビ山口(株)報道制作局アナウンス部勤務。結婚退職後、兵庫県在住時に阪神淡路大震災で被災。フリーアナウンサーとしてNHK「おはよう日本」などに出演。東京在住時、日本気象協会勤務。NHKラジオ「あさいちばん」などで気象解説。共著「天気でわかる四季の暮らし」出版。2010年山口市に帰郷。現在、山口大学大学院創成科学研究科技術補佐員 山本晴彦研究室所属。山口県防災会議委員。県内外で気象講演や気象防災講座、防災士養成講座の講師として活動中。

■ 第3回講師

machi-mori有限責任事業組合
三丘ずっと子どもがいるまちプロジェクト
鶴本 宏美 氏

山口県周南市出身。大学進学を機に東京へ移住。ミシガン大学経営学修士取得後、長年、米系投資銀行に勤務。平成27年に有楽町で行われた全国移住フェアをきっかけに、周南市三丘地域へ移住。以来、「三丘ずっと子どもがいるまちプロジェクト」に所属し地域の少子化問題に取り組む。平成30年7月、地域有志と共にmachi-mori有限責任事業組合を立ち上げ、コミュニティカフェ「タベルナタベタ？」を開業。二児の母。

申込方法

- 郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢を添えて、下記までお申込みください
- 第1～3回については、選択受講ができます。希望する回をお知らせください
- 個人情報はこの講座の目的以外には使用いたしません

全4回のご参加を
お待ちしております



申込み・問合せ先



〒746-0016 周南市中央町4番10号
TEL (0834)63-1188 / Fax (0834)39-6152
Eメール manabi@city.shunan.lg.jp

詳しくは



周南市学び応援

検索

